

息づくガラス

小谷眞三展

無地極上



無地極上

kibibi museum



きび美

ミュージアム

kibibi museum

2025 7/30 [水] ~ 10/5 [日]

息づくガラス

小谷眞三展

無地極上

期間 2025年7月30日(水)～2025年10月5日(日)



休館日：月、火曜日 ※9月20日(土)、27日(土)は20:00まで開館
 ※8月11日(月・祝)、12日(火)、9月15日(月・祝)、22日(月)、23日(火・祝)は開館、
 8月18日(月)～22日(金)、9月17日(水)、24日(水)、25日(木)は休館。
 ※展示替により休館日が変更になる場合がございます。当館のwebサイト、Instagramでご確認ください。

2. かんぱく 翰墨の間

小谷眞三(こたに しんぞう)が倉敷市内で始めた倉敷ガラス。民藝に学んだ、温かみのある独自の作風で親しまれています。試行錯誤を重ねて確立した1人ですべての工程を行う制作スタイル、そして小谷に影響を受けた後進が育ち、岡山のガラス工芸の発展に寄与した点も特筆されます。このたびは、広島県民藝協会会長を務めた角田長三多(すみだ おさた)のコレクションを中心に展示します。角田は、特に頼み込んで作ってもらったという《経筒(きょうづつ)》と共に、倉敷民藝館初代館長・外村吉之介(とむらきちのすけ)の書《無地極上》を身近に置いて親しんでいたといひます。一つ一つがそこに息づいているような、やわらかなガラスの魅力をお楽しみください。



1. とうとう 刀陶の間 吉備と出会う

「吉備の真髓と出会う」をテーマに、考古遺物、備前焼、刀剣を展示します。今回は、桃山時代の迫力ある吉備前にスポットを当てます。



(古備前 備前焼入「不随」)

2. ちゅうい 有彩の間 吉備の油彩画の輝き

「百花生ず 吉備彩描」をテーマに、地元作家の油彩画をご紹介します。倉敷市平田出身の画家・寺松国太郎(てらまつくにたろう)の作品を展示します。



寺松国太郎《琵琶を打つ女》

小窓ギャラリー

「小谷眞三展 無地極上」に関連して、ガラス作家 磯谷晴弘(いそが あきひろ)の作品を展示します。



磯谷晴弘《家》

表紙 小谷眞三《経筒》 外村吉之介《無地極上》

小谷眞三展 無地極上 関連行事

①磯谷晴弘氏によるトーク
 「小谷先生の仕事ぶり、作家そして教員として」

8月2日(土)14:00～
 講師：磯谷晴弘氏(ガラス作家)

②学芸員による展示解説
 8月24日(日)14:00～

①②とも予約不要、要入館料

③「吹きガラスで楽しむカフェ・バー」
 8月16日(土)、23日(土) 13:00～16:30 L.O.
 9月20日(土)、27日(土) 13:00～19:30 L.O.

吹きガラスのグラスで、
 ワインや冷たい飲み物を楽しみましょう。

※イベントの詳細についてはお問い合わせください。

倉敷美観地区へのアクセス
 ■倉敷ICから車で 約15分
 ■早島ICから車で 約15分
 ■JR倉敷駅から徒歩 約15分



開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで) 9月20日(土)、27日(土)は20:00まで開館
休館日	月、火曜日 8月11日(月・祝)、12日(火)、9月15日(月・祝)、 22日(月)、23日(火・祝)は開館、 8月18日(月)～22日(金)、9月17日(水)、24日(水)、25日(木)は休館。
入館料	一般 700円 中高生 500円 小学生 300円 ※Eチケットを当館ウェブサイトでご覧いただけます ※10名以上の団体は2割引 ※車椅子の方が入館される際の介助料は無料

吉備と出会う 吉備に恋する



きび美ミュージアム

一般財団法人 倉敷山田コレクション きび美ミュージアム
 〒710-0048 岡山県倉敷市中央1丁目4-22 「くらしき育ちGARDEN」内
 TEL: 086-425-8080 FAX: 086-425-8181 info@kibibi.or.jp
<https://kibibi.or.jp>

